

スクリーン生地を選び方と特性

生地の種類

ホワイトスクリーン 拡散反射型



オールホワイト
(黒マスクなし)

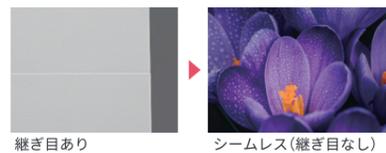
プロジェクターからの入射光を全ての方向へ均等に拡散し、どの角度からでも均一の映像を見ることができます。スクリーン表面に特殊柄精細凹凸加工を施すことにより、ホットスポットを極限まで抑えました。視野角が広いので、設置場所を選ばず、移動型から固定型など幅広く使え、大きな300～400インチなどのスクリーンも製作が可能です。

シームレススクリーン 継ぎ目なし



オールシームレス
ホワイト

通常160インチ以上のスクリーンは生地面に継ぎ目が入ります。独自の技法で160インチ～400HDインチまでシームレス(継ぎ目なし)で製作することができます。



継ぎ目あり

シームレス(継ぎ目なし)

大画面になると継ぎ目が
気になる…を解決!



4K対応スクリーン モアレ対策生地



4Kの解像度を映し出すプロジェクターに対応したスクリーン生地です。生地表面の特殊な凹凸柄の組み合わせにより、高解像度プロジェクターの映像に対してもモアレ(※干渉縞＝縦模様)の発生を解消しております。

※ホワイトスクリーンと同様、ホワイト(黒マスク有)・オールホワイト(黒マスク無)をお選び頂けます。
※120インチまでの対応となります。



- スクリーンゲイン 0.9±10%
- 視野角 ±60°以上

ブラックスクリーン 高コントラスト型



オールブラック
(黒マスクなし)

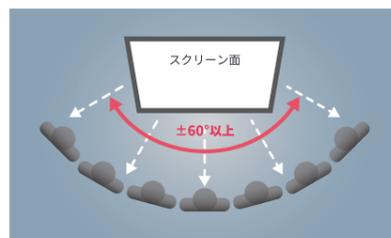
照明灯の不要な光を吸収する「外光吸収構造」ハイコントラストスクリーンです。照明をつけたままの明るい部屋でも、市販のマットスクリーンよりも高いコントラスト(画像の鮮明さ)が得られるため、液晶テレビやプラズマテレビと同等の鮮やかな映像を表示することができます。

※ DKB /ブラック
電動ケース入りスクリーン→ P19



ホワイトスクリーン
全ての光を反射

クリアブラック
不要な光を吸収

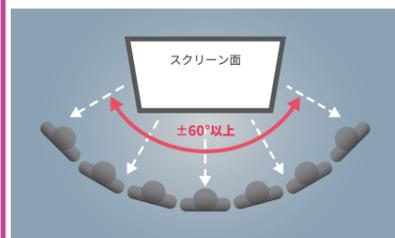


- スクリーンゲイン 0.8±10%
- 視野角 ±60°以上

マグネットスクリーン ホワイトボード一体型



プロジェクター投影のスクリーン機能とホワイトボード機能を兼ね合わせたフィルムのマグネットシートです。プロジェクター投影時のホットスポットやギラつきを抑えつつホワイトボード用マーカーの書き心地、消去性にも配慮しました。



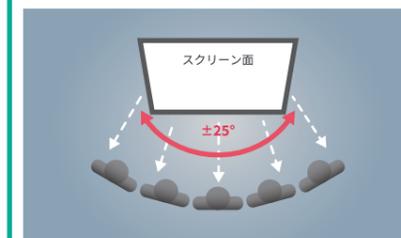
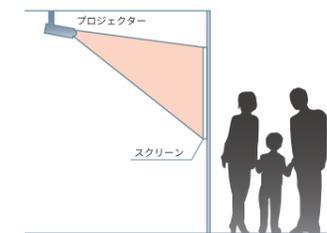
- スクリーンゲイン 1.35±10%
- 視野角 ±60°以上

リアソフトスクリーン 拡散透過型



リアタイプ:スクリーン背面にプロジェクターを設置し、投写するタイプです。スクリーン前に立っても映像が遮断されません。

特殊拡散剤を使用することにより、色の再現性や解像力を上げています。光の影響を受けにくいので、照明をつけたままの映写が可能です。軟質塩化ビニルをベースとした素材で、大画面にも対応可能です。
※200インチまでの対応となります。



- スクリーンゲイン 1.3±10%
- 視野角 ±25°

選び方

スクリーン生地の選び方と特性

選び方

スクリーン生地の選び方と特性